

地中熱利用に係る基礎情報の整備

地中熱利用において必要な地中情報は、大きくは当該地の「①地盤構成」「②地盤の熱物性」「③地下水情報」の3点に集約されます。このうち、「②地盤の熱物性」についての沖縄県内の情報は乏しく、地温分布について農業気象資料にある程度です。沖縄県における基本的な地層や地盤についての熱物性は、本業務におけるフィールドワークを通じて明らかにする必要がありますが、既存のデータにも有用なものが多くあります。

具体的な地中情報の収集・整理方法を次表に示します。

地中情報の収集・整理の手法

情報種別	資料種別	収集方法	整理方法
①地盤構成等の地質情報	地質図・地形図・土壌図などの図幅類 地質文献 ボーリング柱状図 等	【文献・図幅関係】: 電子化されている資料は電子検索で入手、電子化されていない古い資料は紙面検索	情報種別にリスト化、キーワード検索できるよう整理
②熱物性に関する情報	一般土質物性に関する資料・文献 熱物性に関する本土資料 気象データ、地温データ エコパーク宮古の事例等	【出版物】: 書籍などは購入、絶版資料は所有者より借用	報告書等で使用する場合は出典を明記
③地下水に関する情報	水理地質図 水文に関する文献 ボーリング柱状図 鍾乳洞に関する資料 等	【エコパーク宮古】: 市の担当者からヒアリング	